



役割に変化のあった高齢者夫婦

～管理栄養士も含めた食事への支援～



家庭での役割は疾病や年を重ねることで変化していきます。以前との違いに戸惑い、生活へ支障をきたす場合もあります。今回、妻の認知症症状が進行し、夫が調理を担ったが妻の体重・食事量が減少したため、管理栄養士と自宅訪問を行い、支援した事例を紹介します。

夫の想い・デイケアからの支援

「今まで料理をしてこなかったから、同じものになるのが原因なのかな」と夫が食事の悩みを抱えていた。管理栄養士・リハ・ケアマネにて、長男夫妻へ購入している食材や総菜の内容、調理内容、妻へ嗜好を聞き取った。夫には失語症の障害があるため情報を具体的に把握するため、管理栄養士が自宅訪問し冷蔵庫内の食材を確認、調理方法を検討した。また施設利用時に自宅の食材の写真を活用して栄養バランスの考え方、調理の仕方を一緒に検討した。

介入後の様子

妻の食事量、体重は戻りつつある。長男夫妻は買い物の際に妻の嗜好や調理で使いやすく、栄養に配慮した食材を購入して頂けている。妻は「何でもしてくれて助かる」、夫は「調理の事は考えれるようになってきた。食べる量が増え元気な日もある」と発言。今後、利用時に夫、妻と食材の組み合わせ、調理の仕方について検討しつつ、買い物をする家族へも夫の調理の傾向に合わせた使いやすく栄養のバランスがとれた食材を伝達予定です。

管理栄養士による 栄養への専門的評価（アセスメント）



毎月の体重の変動や、日々の食事の様子などを確認することで、ご利用者全員の栄養状態を評価しています。

食べる量が減ってきた

食事内容の偏りが気になるが、どうして良いか分からない

食事制限があるが、今の食事内容が適切かどうか分からない

体重が重くて、身体への負担を感じている

なんだか最近痩せてしまった



お困り事に対し、栄養相談も随時実施しています。お食事面で何かお悩みのことがあれば、お気軽に管理栄養士へご相談ください。

作品介绍 木工工作

疾患の影響により利き腕が動かしにくかったが、職員と一緒にゆっくりと最後まで作り上げる事ができて楽しかったです。また機会があれば挑戦しようと思います。（御所市・K氏）



介護老人保健施設鴻池荘 TEL.0745-64-2180

受付時間 9:00～17:00 担当者：相談員 FAX.0745-62-1092

